



# Kainan East Rotary

DISTRICT 264

CLUB

WEEKLY

BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 3-0800

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣️ 才1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F

会長 土岐甚五郎 幹事 中尾公彦 会報委員 広野・谷口・大川・中道・片山

才419回 例 会 昭和59年2月13日(月) 午後12時30分 於 海南商工会議所

1. 開 会 点 鐘 土岐甚五郎会長
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. ビジター紹介 金川光弘様(有田R.C.) 上 泰敏様(和歌山東R.C.)  
小松照雄様(海南R.C.) 小野田岩雄様(海南R.C.)  
森 泰皓様(海南R.C.)
4. 出席率の報告 会員総数57名 出席者数47名 出席率 82.46%  
前回修正出席率 87.72%
5. 会長スピーチ

皆さんこんにちわ。夕方から雪が降りはじめまして今日随分寒いかなと思いましたが、あったかさがかえりまして今日は非常にしのぎやすいと云う時候でございます。今日は、税務署長の谷さんが、お忙しい所、我々の為に、時間を割いて頂きまして、有難うございます。それから金川さん、上さん、森さん、小野田さん小松さん、有難うございます。昨日我々のメンバーでもあり、海南市長でもある山本君が、日赤で手術をなさって、5、6日前から登庁して居られる訳でございますが、実はお見舞が遅れて居りましたので、昨日お宅の方へ御見舞に上りました。そうすると、昨日は日曜でして、土曜日の晩から久しい友人と暮をうって、徹夜をして末だお帰りになってないと言う事で、お目にかからずに、奥さんといろいろお話しをして、帰って参りました。仲々元気そうでございます。それから地区年次大会の事でございますが、此の間から再々申し上げて居ります4月6日7日の両日開かれる訳でございますが、此の間の理事会で、7日の日に集中的に皆さんに行って頂こうと、勿論都合の悪い方は、6日にも公式行事がございまして6日にも出席願いたいんですが、7日の日は午前中で一応行事が終りまして、その時に増強に関して、一応目標達成したと云う事で、海南東R.C.に、表彰状を頂く手筈でございます。それが済みまして、市内見学があるんですが、それが3時頃終ります。その後で和歌山へ帰って参りまして、一応表彰の記念祝賀会をしようと言う事と、少し遅れて申し訳ないんですが、今年のはじめから入会して頂いた、三木君の歓迎会も兼ねて行おうと云う事で、計画して居ります。出来るだけ多数御出席して頂きたいと思っております。これで終ります。

## 6. 幹事報告

此の間のフアイヤサイドミーティングの結果を、来たる3月12日の日に、委員

長又は、班長の方に行って頂きますので、一つまとめて頂きたいと思ひます。

## 7. ゲスト卓話 海南税務署長 谷文弥様

今御紹介頂いた私、署長の谷でございます。本日この様な例会に、ゲストとしてお招き頂きまして、本当に有難うございます。先程会長さんから、お話がありましたけれども、余り税金の話しと云うのは、堅苦しい事でございますが、矢張り我々職業柄どうしても税金と云う物につながる訳でございますが、その点御容赦頂き度いと思ひます。現在の景気というのは、昨今振りかえりますと、非常に長期不況と申しますか、昭和55年から約3年間続いた長期不況も、ようやく脱却するのではなからうかと、此の様な事がいわれて居ります。一般的に見て景気が良い、悪い、何で悪いかと申しますと、これは輸出の伸びが悪いから、景気が悪いんだと、この様に云われて居ります。所が、昨今のいろんな数字を見て参りますと、非常に輸出の伸びが、着々と伸びている様に聞いて居ります。

特に昨年9月の信用取引高を見ましても、対前年11%の輸出が伸びていると云う事が云われていますし、又通産省の発表に依りましても、昨年9月の工業生産動向を見て参りましても、生産指数は前期に比べて、3.3%伸びて居ると、或いは、又出荷指数におきましても、3.8%の増を示して居ると、この様な事が云われて居ります。又、先月の新聞をみて参りますと、昭和59年の実質成長率が、経済率が、4.1%だと此の様な目標を示して居ります。民間事業の確実な伸びを、背景名目に依る経済成長率が、5.9%物価上昇分差引いた所の実質経済成長率が4.1%と云う事で、過去にない昭和55年以来はじまって以来の、4%台を目標とすると此の様な事が発表されて居る訳でございます。

この様な事を見て参りますと、いづれにしましても、景気は今後良くなるのではなからうかと、又、輸出を中心にしまして、回復の軌道に乗り、久方振りに拡大局面が現れて来るのではなからうかと、此の様な予想もされて居るそうです。

一方昭和58年度の国家財政をみて参りますと、50兆円予算の中で13兆円と云うものが、国債に依って依存をしている。とその依存率が、なんと26.5%あると云う事も云われて居ります。此の国債と云うのは、所謂国が国民の皆さんから借金をしている訳でございます。此れが今年の3月では、国債残高が122兆円になるそうでございます。此の国債残高である122兆円の一日の利息が、220億でございます。そうしますと、我が海南税務署の一年間の租税収入と云うものは、職員26人をもって一生懸命になって、仕事をしている訳ですが、何と155億しか税収が上らないと、云い換えれば国債の利子にすら、足らないと云うのが、我が海南署の現状でございます。云うなれば非常に景気が上向くといった所で、国家財政から見て参りますと、非常に厳しい状況にあるという事が、いわれる訳でございます。最後に、アメリカにおけるエピソードを申し上げたいと思ひます。1970年の時にアポロ13号が、ヒニーストン管制塔に、乗組員からメッセージが入ったそうでございます。実はその乗組員が、申告しなければいけないんだけど、実はアポロに乗る為に、いろんな事でウツカリ忘れて居ったから、誠に申し訳ないけれども、メッセージをうって、申告を頼むと、此の様な乗組員からの管制塔に、メッセージがあったそうでございます。時間もまいりまして誠に取りとめもない話しをしまして本当に恐縮ですが、長時間にわたりまして、御静聴頂きました事を感謝致しますと共に、確定申告を前にして、忙しくなって参りました。最後に職業意識を出して誠に恐縮ではございますけれども、適正な確定申告をお願い申し上げます。

次回例会案内 昭和59年2月20日(月) PM12:30 於 海南商工会議所